

CONTENTS

- ③ 社協からのお知らせ
- ④ よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記
デイサービスセンター通信
- ⑤ 我が家のぶち自慢・投稿記事
- ⑥ みんなで進めよう!「はやしまほっとプラン」寄附
- ⑦ ふくし活動フォトギャラリー

【基本理念】 ① たがいが支えあい ② んしんして ③ あわせに暮らせる ④ みよい地域をつくります

全世帯参加を目指して!

町内で世帯数が最小(約20世帯)の下野地区に、25箇所目のサロンが開設。隔月、地区の清掃後に交流の場を設けていきます。

『はやしまほっとプラン(地域福祉活動計画)』策定後、新たに7地区にサロン活動が拡がり、現在23地区で活動が行われています。

わが町の暮らしの応援団!

『ほっとプラン』が示す、住民同士の支え合いのカタチを住民主体で試行検証する「(仮称)生活支援活動を考える会」の参加者の皆さんのが、**生活支援活動の担い手として『応援団』を結成。**

ちょっとした生活上の困りごとは、社会福祉協議会までご連絡下さい。[裏表紙に関連記事]



民生委員協議会・福祉活動員協議会連絡会

実施日時 5月24日(木)

実施場所 オアシス早島

両協議会の連絡会には、民生委員と福祉活動員合計で86名が参加。「夏季一斉友愛訪問」と「福祉マップ作成」の趣旨確認と、地区別訪問に向け、資材準備や打ち合わせを行いました。

毎年度始めに、地区内の見守りが必要な方を‘可視化’し、日常の見守り活動に役立てることを目的に作成する『福祉マップ』には、各地区委員さんの見守り担当区域を設定し、概ね70歳以上の独居や高齢者世帯、その他年齢を問わず見守りが必要な方を表示しています。



また、‘可視化’された見守り対象者や日常的に関わりが薄い方への訪問の機会とする『夏季一斉友愛訪問』では、70歳以上の方が居るお宅を対象に、各地区委員さんが、熱中症啓発資料の配布による注意喚起と安否確認を行います。

各地区委員が交替しても、毎年度始めのこの活動を機に、民生委員さんと福祉活動員さんが顔を合わせ情報共有し、役割分担を行いながら、切れ目ない見守り活動を継続してくださっています。

夏のボランティア体験のご案内

体験期間

7月20日(金)から 350円／人
8月20日(月)まで ※ボランティア活動保険料

参加費

申込方法

『参加申込書』へ必要事項を記入し提出
※窓口またはホームページから印刷可



体験活動先	活動内容	活動日
早島いぐさ手話サークル	簡単手話入門講座	8/1(水)・8(水) ※2日間参加できる方
早島要約筆記サークル‘ぺんしる’	要約筆記入門講座	8/16(木)・17(金)・18(土) ※3日間参加できる方が希望だが、1日でも可
パソボラはやしま	パソコンサロン活動（運営補助）	7/21(土)・25(水)・8/4(土)・8(水)
はやしま朗読ボランティア福来朗	朗読体験（本の読み聞かせ）	7/23(月)・24(火)・28(土)
はやしま本だいすきの会	絵本・紙しばいの読み聞かせ	8/12(日)
早島幼稚園	保育補助、環境整備（清掃）	7/20(金)～8/20(月)
早島保育園	①夏まつりの運営補助、②保育補助、環境整備	①7/21(土) ②7/20(金)～8/20(月)
かんだ保育園	保育補助、環境整備（清掃など）	7/20(金)～8/20(月)
わかみや保育園	保育補助、環境整備（清掃など）	7/20(金)～8/20(月)
早島児童館	子どもとの交流や環境整備	7/20(金)～8/20(月)
早島町地域活動支援センター	さをり織り体験、はし入れ作業など	7/24(火)～8/20(月)
早島町デイサービスセンター	高齢者の話相手、レクリエーション補助など	7/20(金)～8/20(月)
特別養護老人ホーム白亜館	高齢者の話相手、レクリエーション補助など	7/20(金)～8/20(月)
岡山県立早島支援学校	お祭りでの児童、生徒のサポートや交流など	8/7(火) ※延期の場合、8/8(水)に開催
備中はやしま夏まつり実行委員会	夏まつりの運営	8/11(土) ※雨天の場合、8/12(日)に延期
早島町生涯学習課	小学生の夏休み学習支援、体験活動補助	7/20(金)・23(月)～27(金)・7/30(月)～8/3(金)・8/6(月)～10(金)・16(木)・17(金)
早島町社会福祉協議会 (サマーボランティアスクール)	①屋外車イス体験、傾聴の学習 ②コミュニケーション麻雀体験、サロン活動プログラムの企画 ③サロン活動への参加、振返り	①8/1(水)・②8/9(木)・③8/16(木) ※中学生に限る。3日間参加できる方。



※学校経由での学生の参加申込みは終了していますが、

社会人や町民の方の体験は随時募集しています。

※活動予定日の1週間前までにお申込みください。

お問い合わせ・お申込み

早島町社会福祉協議会（事務局）☎482-3000



平成30年度の

社会福祉法人
早島町社会福祉協議会の

予算・重点目標についてお知らせします

4年目を迎えた「はやしまほっとプラン」の推進では、特に、町民自由参加の「わが町の暮らし応援団」の皆さんと共に「住民協働の生活支援活動」の検討と試行を進めます。また、次期計画策定に向けた現プランの9つの活動目標への取り組みの評価作業に着手します。

介護保険事業では、第7期介護保険制度のもと介護予防・日常生活支援総合事業が本格実施されます。公的制度と互助活動のより密接な関係が期待されるため、行政と実効性のある連携を進め、利用者本位に立った良質で安心感のあるサービス提供をめざします。

法人運営事業拠点区分

収入の部	支出の部	
経常経費補助金収入	人件費支出	21,577千円
受託金収入	事業費支出	3,424千円
職員出向事業収入	事務費支出	13,429千円
受取利息配当金収入	負担金支出	168千円
その他の収入	その他の支出	2,132千円

- 法人運営（理事会・評議員会の開催など）
- 地域福祉活動計画推進状況の周知と評価
- 地域福祉センターの管理運営
(施設・備品の貸出)
- 地域包括支援センターへの職員出向

地域福祉活動事業拠点区分

収入の部	支出の部	
寄附金収入	人件費支出	34千円
経常経費補助金収入	事業費支出	2,924千円
受託金収入	事務費支出	1,286千円
受取利息配当金収入	助成金支出	1,767千円
その他の収入	その他の支出	1,585千円

- 高齢者給食サービス活動の推進
- 暮らしの応援団活動の支援
- 生活支援センター養成研修
- 社協だよりの発行
- 赤い羽根共同募金配分金事業
- 歳末たすけあい配分金事業

介護保険事業拠点区分

収入の部	支出の部	
介護保険事業収入	人件費支出	125,141千円
障害福祉サービス等事業収入	事業費支出	17,869千円
3,271千円	事務費支出	10,472千円
その他の収入	その他の支出	7,306千円

- 居宅介護支援事業（ケアプランの作成など）
- 通所介護（予防）事業（デイサービス）
- 訪問介護（予防）事業（ホームヘルパー）
- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 障害者総合支援法による居宅介護事業

在宅福祉事業拠点区分

収入の部	支出の部	
会費収入	人件費支出	51千円
受託金収入	事業費支出	456千円
事業収入	事務費支出	256千円
その他の収入		

- 日常生活自立支援事業
- 福祉有償運送事業
- 外出支援活動の検討

事務局部門重点目標

- 地域福祉活動計画に基づく福祉活動・事業の推進
- 総務業務の効率化
- 人事評価制度の見直し

介護事業部重点目標

- 住民協働の生活支援活動協議への参画
- 働き易い職場環境の整備
- 訪問介護に関わる様々な情報の取得と共有

赤い羽根 福祉のまちづくり活動助成金

自発的かつ組織的に行なう
～福祉活動の費用を助成します！～

助成対象団体

町内の自治会町内会や福祉活動を行う団体

助成対象活動

- 地区での福祉講演会やニーズ調査
- 仲間づくりや生活支援活動他

助成額

1団体10万円を限度
(全体助成額は35万円)

お問い合わせ

早島町社会福祉協議会
(事務局☎482-3000)

暮らしの応援力フェア



～お茶を飲みながら支え合いについて語りましょう～

参加対象

どなたでもお気軽に
ご参加ください。
(時間中の入退室可)

会場

オアシス早島 会議室

開催時間

13:30～15:30

お問合せ

早島町社会福祉協議会
(事務局☎482-3000)

開催日			
4月	10日	10月	10日
5月	10日	11月	9日
6月	8日	12月	10日
7月	10日	1月	10日
8月	10日	2月	8日
9月	10日	3月	8日

※(仮称)生活支援活動を考える会から名称変更しました



ケアマネジャーの よりそい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方の自立支援を目的に、在宅生活の継続を目指として支援させていただいている。

今年度は「出張！寄り添い談話室」と題し、様々な地域活動の場に出向き、その場で寄せられた質問にお答えする取り組みを記事にいたします。

第25回

「ケアマネジャーが地域の中で出来る事」

介護予防のキーワードのひとつである「社会参加」。町内でも多くの住民の皆さん、サロン等の交流の場を運営されています。

ケアマネジャーは、それらの交流の場を貴重な社会の資源として認識しており、担当するご利用者の方にもご紹介し、参加を促してきました。

今年度、私たちも専門職として得た知識や経験を活かし、住民の方々の介護に関する身近な疑問にお答えする事で、自らが「社会の資源」として役立てるように、頑張りたいと思います。



私たちケアマネジャーが出張します。

ケアマネジャーのひと言アドバイス

- 例えば、こんなお悩みにお答えします。



母の物忘れが目立ち始めました。心配して一度、受診を勧めたのですが、行きたがりません。どう切り出すのが良いのでしょうか？

心を込めて根気よく説得することが一番ですが、上手くいかない場合は、事前に医師に相談し、不安を煽らない方法で誘ってみてはいかがでしょうか？



- 次号より、実際に地域に出向いて行った活動の様子を、ご紹介いたします。

- 介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

《受診のすすめ方の例》

- かかりつけ医からすすめてもらう。
- 「高齢期の健康チェック」として誘う。
- 他の不調をきっかけに受診する。
- 家族が受診する「付き添い」として、同行してもらう。

介護で大切なことは…



一人で悩まず、相談をすることです。

おでかけ日記 ~花めぐり~

新入職員紹介



みやけ ひろふみ
三宅 寛史
(介護福祉士)



なんば まさこ
難波 真子
(介護福祉士)



季節ごとに近場に花を見に出かけています。「わあ、きれい！」「こっちもすごいわ！」と話もはずみ、皆さんの笑顔も満開の花を咲かせていきました！

4月からデイサービスで働かせていただきました。1日でも早く仕事を覚え、利用者の皆様の笑顔につながるように頑張ります。よろしくお願ひします。

6月からデイサービスでも働くことになりました。利用者の方に笑顔で帰っていただけるように心を込めてケアさせていただきます。よろしくお願ひします。



ホームヘルパー訪問記

| 2018-5-15 | ~出来る力をいつまでも~

このコーナーでは、私たち早島町ホームヘルパーステーションが、訪問しているご利用者の方とのやりとりや生活から、ホームヘルパーの気づきをお伝えしていきます。

介護保険でヘルパーを利用する場合、ご家族と同居されていると生活援助（調理・掃除など）での訪問は残念ながら出来ません。しかし、自立支援の観点からヘルパーと一緒に行う家事は身体介護となり可能になります。

おひとりでは困難な調理をヘルパーの見守りのもとでアドバイスをしながら一緒にを行うこと



がその一例です。ご家族のためにご自分で調理をし、役割を持つ事で大事な家族の一員となり自信に繋がってきます。

その方の持っている力を引き出し、出来る限り続けて頂けるよう私達は支援させていただきます。調理に限らず、買物や掃除等も希望があれば対応させて頂きます。

登録ヘルパー募集中!!

～私たちと一緒に楽しく働きませんか？～



資格要件 介護職員初任者研修終了者以上

活動時間 8時30分から18時30分の間で1時間からでもOK

活動費 生活援助 1,000円／時間
身体介護 1,400円／時間

その他 訪問1回につき活動費300円他諸手当あり。
お気軽にお電話下さい。



●登録ヘルパーに関するお問合せは、早島町ホームヘルパーステーション（☎086-482-3518）まで



デイサービスセンター 通信



杉本 ユリ様（市場）

これからも朝の日課になっている散歩を続けて、また家族みんなでニューヨークへ行けたいです。

祝百歳 おめでとうございます！

デイサービスでは今年になってお二人の方が百歳を迎えられました。ご家族にも来ていただき、利用者の方々と職員で盛大にお祝いをしました。

平成26年からの4年間に5名の方の百寿のお祝いをすることができました。これからも利用者の皆さんに充実した生活を送っていただけるよう職員一同サポートしていきます！



小橋 節子様（舟本）

これからもおいしい物を食べて、好きな歌を唄ったり、家族と仲良く過ごしながら、まだまだ長生きしたいです。

わたし・我が家の

ぶち自慢

写真で地域とつながろう!

県社会人ミックスバレーボール大会5回目の優勝



投稿者
林 明美さん(真磯台)

練習の成果が
出ました!

縁の下の力持ち

写 真
右から
坪井美津江さん(頓行)
安原 幾恵さん(前潟)
青葉 弘美さん(片田)
※地域福祉センターの
清掃員の皆さん



毎日キレイに
掃除します!

白熱した部対抗リレー



中学校最後の体育祭
がんばりました!

投稿者
渡邊 航輔くん(長津)



ぶち自慢 写真大募集!!

皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん…)との写真
- 大切な仲間との写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー…)の写真
- 力作品(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜…)と一緒に写真
- 手芸や絵などの創り物と一緒に写真など…

オリーブマラソン
完走したよ!



〈お問合せ・お申込み先〉
早島町社会福祉協議会 ☎482-3000
E-mail:fukushi@hayashima-shakyo.jp

おたより



私の住む「ニュー早島」は、地区の活動に積極的な方が多い地域で、以前から人との関わり、繋がりを大切にしてきた先輩方のおかけで、今地域があるように思います。7月の夏祭り「ニュー早島にこにこサマーフェスティバル」では、私の子どもを含め、結婚や就職で町外に出た多くの若い世代がこの日を楽しみにしてイベントに参加し、笑顔があふれています。

そんな結束力が強く、地区の活動は活発である一方、地域の中で「定期的に集い気軽に人と触れ合える居場所」というものはありませんでした。「若くて元気なうちから集う場をつくろう」、「日頃から人と関わり、集う習慣ができる」れば年を重ねてもこの「ミニユーニティがいきてくる」等、様々な声から昨年の12月に「ニュー早島にこにこサロン」が立ち上りました。

自治会や老人会、子ども会等のメンバーで実行委員会を結成し、お互いの得意なことを活かすことで、「無理なく、負担なく・楽しく」活動することができています。「あー、楽しかった」、「若い人と話ができるっていいな」、毎回楽しみに来てくれる人がいるからこそ、私たちの活動意欲にもつながっています。

このサロンは、高齢者だけの居場所ではなく、定年退職者や育児に奮闘する子育て世代、子ども等、老若男女だれでも参加できることが魅力の一つです。今、活動できる時、世代を越えてつながる「ミニユーニティ」の輪を広げていきたいのです。

ニューエル
有澤 勝子



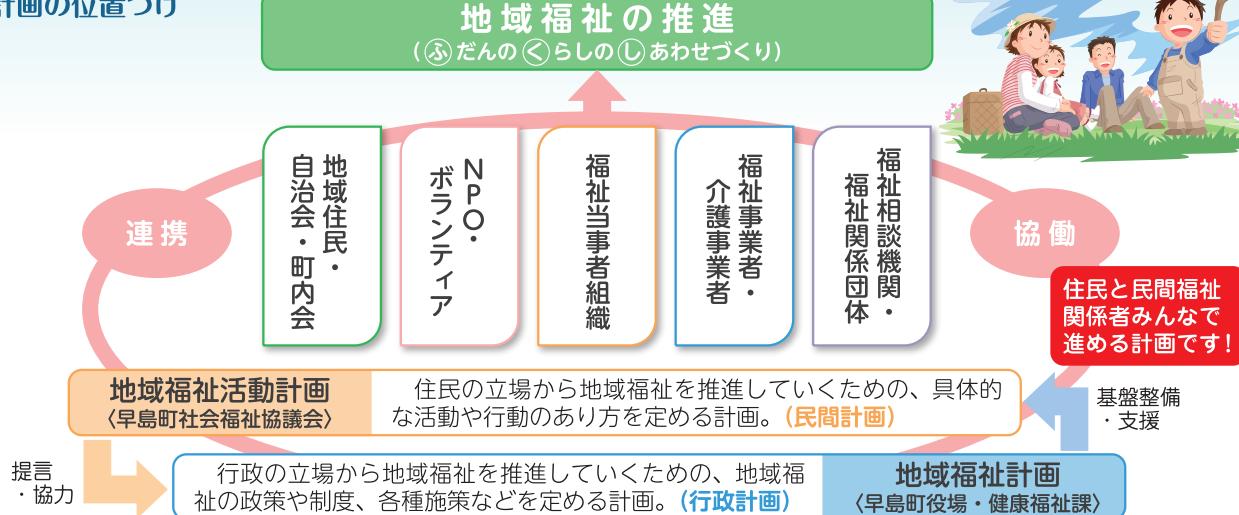
はやしま ほっとプラン



平成25年度から2カ年かけ、延べ1,505名の町民参画を得て策定された平成27年度からの5カ年の民間福祉活動の羅針盤である『はやしまほっとプラン(早島町地域福祉活動計画)』は、今年度で計画推進4年目を迎えました。そこで、今号から改めて町民の皆様へ計画内容をお伝えするとともに、その進捗状況をお知らせさせていただきます。

『はやしまほっとプラン』の位置づけ

○計画の位置づけ



『はやしまほっとプラン』の基本理念と体系図

○基本理念

みんなで「創り」「広げ」「進める」支え合いのまちづくり

みんなで支え合う つながりをもって 他者を気遣い(気に掛け合い)

○基本目標

- 1 葉しを支える仕組みをつくろう!(生活支援)
- 2 住民同士のつながりを広げよう!(社会参加)
- 3 福祉への理解を進めよう!(福祉啓発・福祉教育)

○活動目標



- | | | | | | | | | |
|-------------------|----------------------|-----------------|------------------|----------------|---------------|--------|--------------------|-----------------|
| 1-1 気軽に相談できる体制づくり | 1-2 住民同士での声かけや見守りの推進 | 1-3 助け合いの仕組みづくり | 2-1 ふれあいや交流の場づくり | 2-2 社会参加の環境づくり | 2-3 関係団体の連携強化 | 3-1 発信 | 3-2 福祉を学ぶ(感じる)場づくり | 3-3 福祉ボランティアの充実 |
|-------------------|----------------------|-----------------|------------------|----------------|---------------|--------|--------------------|-----------------|

制度の狭間の福祉課題に対し、住民同士でも何かできないか?

生活課題

孤独・孤立／物忘れ／ゴミ出し
買い物／話し相手／移動の付き添いなど

高齢化

この計画の基本理念は、「町民参画で高齢者等を支える仕組みを創ること」、「社会参加の環境づくりに努め、町民同士のつながりを広げること」、「町民同士がお互いに気にかけ合える思いやりの心を育み、福祉への理解を進めること」という3つの取組みテーマを掲げ、活動の推進主体となる町民や関係組織の皆様とその考え方を共有するものです。

次号から、基本目標ごとに進捗状況をご報告します。

〈『はやしまほっとプラン』に関するお問合せ〉
早島町社会福祉協議会 ☎482-3000
E-mail:fukushi@hayashima-shakyo.jp

ご厚志ありがとうございました

(平成30年3月1日から平成30年5月31日までにお寄せいただいたご寄附)

香典返し寄附

市 場	磯山 章子 様 (故 磯山 正夫 様)	矢 尾	林 真一郎 様 (故 林 敏之 様)
舟 本	小橋美和子 様 (故 小橋 稔 様)	塩 津	細田 貴道 様 (故 細田 久男 様)

※匿名希望で香典返し寄附が2件ありました。

ふくし活動フォトギャラリー



早島いぐさ手話サークル創立30周年

聴覚障がい者福祉向上と手話普及に努められ、30年間の会員数はおよそ150名。県内外への活動視察や手話劇の創作、バーレーボール大会へ出場し県3位になる等の数々の思い出を、写真アルバムを観ながら、会員さん同士で感慨深く懐かしました。
(H30.3.14/早島町中央公民館)



ブロンズクラブ総会

町内のひとり暮らしの高齢者の会である同団体は、会員間の交流や親睦を深めるため旅行にスポーツ、食事会等の様々な行事を予定しています。随時、会員を募集中です。興味のある方は本会までお問い合わせください。

(H30.4.13/オアシス早島)



福祉活動員協議会総会

総会では、高齢者とのコミュニケーションに関する研修を開催。70歳以上の高齢者の一斉友愛訪問を控え、真剣に耳を傾けられている様子でした。今年度は、過去最高の総勢83名の福祉活動員さんが就任。受容と傾聴を心がけながら今年度の活動が始まっています。
(H30.4.26/オアシス早島)



給食ボランティア・ひまわり会創立20周年

毎月第2火曜日に塩津地区の高齢者等へ食事と交流の場を提供する同グループは、平成10年5月から活動を開始され、この度20周年を迎されました。長年に渡る地域に密着した活動、本当にありがとうございます。今後も末永く活動を続けてもらいたいと思います。
(H30.5.8/塩津公民館)



暮らしの応援団活動

自力で対応できない生活課題を抱えられる方を対象に、住民主体による生活支援活動が始まりました。この日は、5名の応援団員と地区民生委員さんが作業に参加し、室内外の整理作業を実施。心身の不調により長年整理が困難だったご本人にも笑顔が見られました。
(H30.5.14/町内)

リフレッシュ旅行

身体障がい者福祉協会の会員やご家族の方と今年度は、鳥取県の花回廊に向けて出発。生憎の雨模様でしたが、現地では紫陽花が見頃で、美しい花々が出迎えてくれました。会員の皆さんも、大自然を満喫し、リフレッシュされた様子でした。ご協力いただいたボランティアさんありがとうございました。
(H30.6.6/鳥取県内)